

日々の「安心」のために「住宅の耐震化」を！！

成田市では、住宅の耐震化について、助成を行っております。

👉 まずは**無料相談**から、

◆ 月 1 回、建築士による住宅の耐震相談を**無料**で行っております。

相談日：1月19日（土）、2月21日（木）、3月10日（日）

場 所：成田市役所 5階 501会議室

※ 1月19日・3月10日の午後は、**ご自宅への訪問**による耐震相談にも対応

◆ 申込方法＝相談日の前々日までに、電話で成田市役所建築住宅課(20-1564)まで

◆ 建築基準法の構造基準は、昭和 56 年に大きく改正

されました。**昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工さ**

れた住宅は、相談されることを強くお勧めします。



👉 **耐震診断に助成します！！**・・・一戸建ての住宅(注1)の耐震診断に要する費用のうち、

3分の2（上限 8 万円）の助成を行っております。

👉 **予備診断に助成します！！**・・・マンションの予備診断に要する費用のうち、

3分の2（上限 10 万円）の助成を行っております。

👉 **耐震改修工事に助成します！**・・・一戸建ての住宅(注1)の耐震改修工事に要する費用のうち、

3分の1（上限 50 万円）の助成を行っております。…(注2)

上記に加え、耐震改修に要する設計費及び工事監理費のうち、

3分の1（上限 10 万円）の助成を行っております。

(注1)木造のほか、鉄骨造や鉄筋コンクリート造も含まれます。

(注2)高齢者世帯等の一定条件を満たしている方は、2分の1(上限 70 万円)になります。

👉 **ブロック塀の安全点検をお願いします！！**

平成 30 年 6 月の大阪北部を震源とした地震では、ブロック塀の倒壊による被害が出ています。裏面「ブロック塀の点検のチェックポイント」を活用して安全点検をしましょう。

※耐震相談会においても、ブロック塀の相談を受け付けます。

詳しい内容については、建築住宅課のホームページにてご覧いただけます。

(<http://www.city.narita.chiba.jp/kurashi/page171200.html>)

ご質問等ありましたら、お気軽にお問い合わせください。

成田市役所建築住宅課（☎0476-20-1564）

ブロック塀の点検のチェックポイント

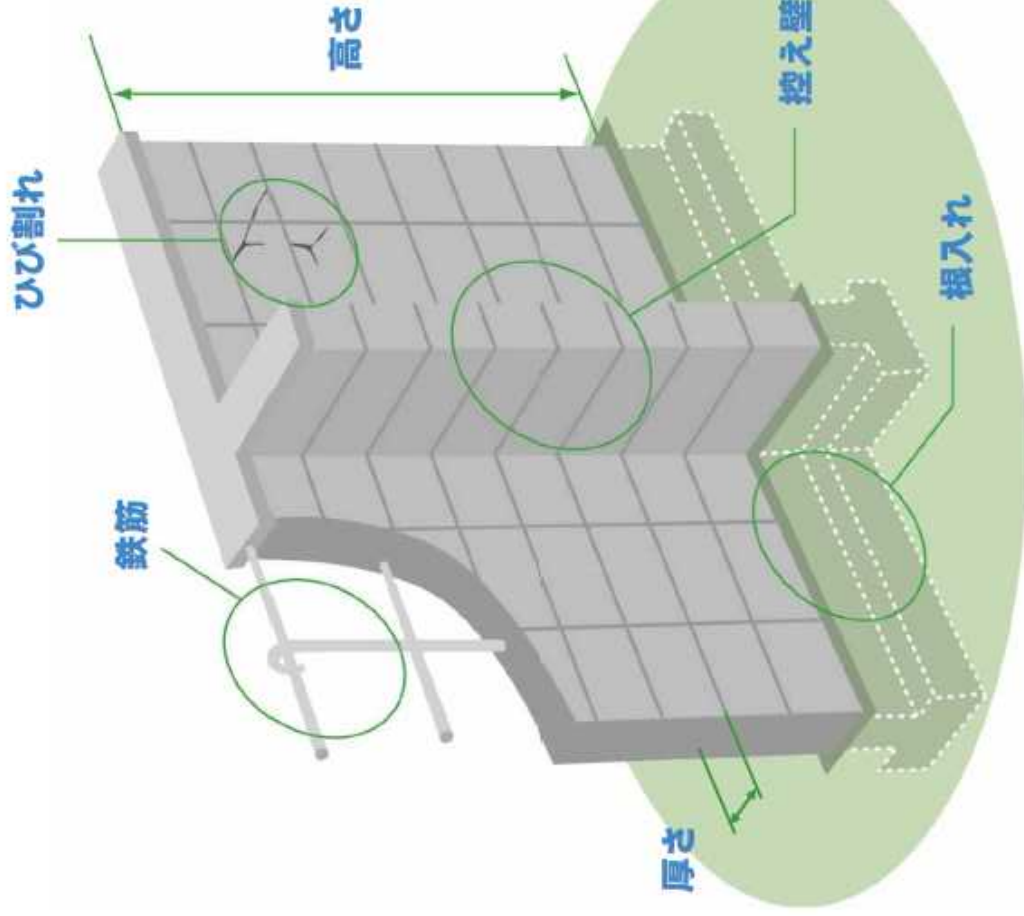
ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。
 ・まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

- 1. 塀は高すぎないか
 - ・塀の高さは地盤から2.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か
 - ・塀の厚さは10cm以上か。（塀の高さが2m超2.2m以下の場合には15cm以上）
- 3. 控え壁はあるか。（塀の高さが1.2m超の場合）
 - ・塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか
 - ・コンクリートの基礎があるか。
- 5. 塀は健全か
 - ・塀に傾き、ひび割れはないか。

<専門家に相談しましょう>

- 6. 塀に鉄筋が入っているか

- ・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも 80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかき掛けされているか。
- ・基礎の根入れ深さは30cm以上か。（塀の高さが1.2m超の場合）



組構造（れんが造、石造、鉄筋のないブロック造）の塀の場合

- 1. 塀の高さは地盤から1.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か。
- 3. 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか。
- 5. 塀に傾き、ひび割れはないか。

<専門家に相談しましょう>

- 6. 基礎の根入れ深さは20cm以上か。